



農業クラブ 校内各種発表大会を開催

令和3年度の、学校農業クラブ校内各種発表大会を6月2日(水)に開催しました。

各クラスから選ばれた代表者による「意見発表の部」、各コースから選ばれた代表者による「プロジェクト発表の部」の2部構成で、下表の通りの発表が行われました。

今回も新型コロナウイルス感染症対策のため、3年生だけが会場の体育館に集まり、1・2年生はオンラインで視聴しました。



意見発表のようす

〈 意見発表の部 〉

学年一組	氏名(出身中学校)	発表タイトル
1-A	岡本 翔吾 (藤岡北)	輸入に頼らない未来の農業
1-B	中村 優 (藤岡北)	介護士になる 私の挑戦
1-C	神保 優羽 (富岡西)	答えをさがす見つけ出す
2-A	斎藤 美咲 (小野)	「祖母との庭」から「私の庭」へ
2-B	板橋 愛莉香 (佐野)	感謝
2-C	田辺 華凜 (藤岡北)	私の夢
3-A	岩田 七海 (玉村)	動物の命について
3-B	茂木 龍太 (藤岡西)	私の目指す農業経営
3-C	佐藤 寧々 (松洋)	命を預かる覚悟

〈 プロジェクト発表の部 〉

コース	代表者氏名(学年一組)	発表タイトル
バイオビジネス	本木 志歩 (3-C)	野菜・作物の交流
フードビジネス	今井 菜々美 (3-A)	藤北ベーカリー☆カンパニー ～コロナに負けない!私たちの新たな挑戦～
環境工学	戸谷 和寛 (3-A)	小川の未来を考える -藤岡市天然記念物ヤリタナゴ保護活動-
ガーデニング	大谷 阿由実 (3-A)	FKデザインのブランド化を目指して
園芸福祉	鶴田 さくら (3-C)	アロマセラピーの知識を生かした交流活動
フローラルライフ	常世田 明音 (3-B)	コロナに負けるなプロジェクト ～花で伝える私たちのエール～



園芸福祉コースのプロジェクト発表

審査の結果、意見発表の部では3年生の茂木龍太さんが分野Ⅰ類の、2年生の斎藤美咲さんが分野Ⅱ類の、1年生の中村優さんが分野Ⅲ類の学校代表として選ばれました。

またプロジェクト発表の部においては、フードビジネスコースが分野Ⅰ類の、環境工学コースが分野Ⅱ類の、フローラルライフコースが分野Ⅲ類の代表に選ばれました。

代表に選ばれた皆さんは、7月9日（金）に前橋市の昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）で開催される、群馬県学校農業クラブ連盟各種発表大会に出場します。

県大会での活躍と成果とに期待しています。



フローラルライフコースのプロジェクト発表

グリーンカーテンを設置

～今年も藤岡警察署に

バイオビジネスコースでは今年も藤岡警察署にグリーンカーテンを設置し、その管理を行っています。

グリーンカーテンは、植物を利用して夏の強い日差しを遮り、省エネを図りつつ猛暑を乗り切るために設置されるものです。野菜を活用した地域交流を図る授業の一環として毎年作成していま

す。今年度は3年生の3名が担当し、5月に20個のプランターを設置しました。栽培しているのはキュウリとニガウリ（ゴーヤ）です。

その後も肥料を与えたり、伸びた茎や葉をマットに誘引したりといった管理作業を継続しており、その様子が6月8日付けの上毛新聞でも紹介されました。

1年生が田植え

6月14日（月）、15日（火）の2日間、1年生の「農業と環境」の授業で、昨年度はコロナ禍で実施できなかった田植えが行われました。

ほとんどの生徒にとって水田の中に足を踏み入れるのは生まれて初めての体験です。先生方の指導の下、泥に足を取られながらも、各クラス無事に田植えを終えました。



田植えをする1年生

創業者創出ミーティング

群馬県が主催する、若者の起業への関心を高める「創業者創出ミーティング」が、6月17日（木）本校視聴覚室を会場に、フードビジネスコースの3年生を対象に開催されました。

講師には、飲食店の経営などを手がける高崎市のグローリーハイグレイスの相京恵社長をお招きしました。相京先生からは、学生時代の経済的な自立への気持ちが芽生えた経験、起業に先立っての資金調達や人脈作りの努力、ニーズを知るためにコミュニケーション能力を磨いたこと等、たいへん興味深いお話をうかがいました。

経営者の視点を学ぶ機会とともに、各自の進路選択の際に大切になる考え方など、力強いエールをいただきました。